

<2026 年度春季 語学研修型プログラム>

ドイツ:フライブルク大学

フライブルク大学ドイツ語ウィンタープログラム



募集要項	
プログラム名	フライブルク大学ドイツ語ウィンタープログラム
派遣先大学・機関名	フライブルク大学
研修先(国・都市)	ドイツ・フライブルク
派遣期間	2027 年 3 月 1 日(月)～ 3 月 25 日(木)(25日間) ※派遣期間には福井-国内主要空港間の移動期間は含みません。 ※研修前後に個人的な旅行を含めることは認められません。
プログラム詳細	ドイツ・フライブルク大学のドイツ語集中コースに参加し、コミュニケーション能力を初級レベルから中級レベルに高めることを目標とします。フライブルク大学は中世に創設されたドイツ最古の大学の一つであり、いまなおヨーロッパの名門大学の一つです。また、ヨーロッパの中核に位置づけられるドイツのなかでも、フライブルク市は「環境首都」と称される都市です。このコースで語学以外にも提供されるさまざまな現地体験プログラムを通じ、グローバル人材として活躍できるだけの経験と知識を得ます。
参加費用	273,600 円(1,440 ユーロ) ※ユーロで支払うため、日本円は目安(1ユーロを 190 円で換算)。 ※往復航空券、日本・ドイツ国内交通費、海外旅行保険、一部を除く食費、個人的支出等は別途参加者負担。 ※詳細は後述の「 ■その他注意事項 」を参照してください。
滞在方法	フライブルク大学の学生寮（一人部屋、キッチン、バスは共同スペース）
引率	あり
対象	全学部・全学年 ※1 学期以上のドイツ語履修歴があること ※プログラム実施期間中に試験・再試・講義・実習等のある学生は参加できません。
定員	5 名 ※ドイツ語履修歴（2027 年 3 月までに 1 学期以上）と申込順により選考します。 ※5 名以上の申込があった場合には、選考や派遣先大学との協議の結果待ちとなります。
奨学金	福井大学学生海外派遣支援金(福大支援金):6 万円 ※受講科目要件はありませんが、一定の成績要件が必要です。
単位付与	2 単位 ※対象となる科目名は所属ごとに異なります。 ※今年度卒業予定の方は、学位授与式で配布する成績証明書には修得単位の記載が間に合わない場合があります。
募集説明会	8 月 10 日以降、Google Classroom（クラスコード：svoyoewo）にプログラムを説明する動画を掲載します。Classroom に登録、動画を視聴後に質問がある場合にはメール、あるいは面談等に対応します。本学への申込、参加決定後に、フライブルク大学への個別申込が必要になりますが、その際に必要なもの、手続きについても動画のなかで触れますので、申込の前に必ず視聴してください。Classroom への登録＝申込ではないので、気軽にご覧ください。

UF-GLP ポイント	①説明会への参加 :【国際教養】 ポイント対象 ②プログラムへの参加 :【実践・貢献】 ポイント対象 ※①②は積算可 ※UF-GLP とは?・参加登録は こちら ・
学内参加申込方法	締切までに指定の書類を国際課に提出。 詳細は下記「 ■学内参加申込提出書類 」を確認すること
問合せ先	<申込手続きに関すること> Email:studyabroad@ml.u-fukui.ac.jp 文京・敦賀:国際課(学生交流センター1 階)TEL:0776-27-8404 松 岡:国際課(管理棟 1 階 松岡キャンパス学務課内)TEL:0776-61-8849 <研修内容に関すること> 磯崎 康太郎教授 Email:isozaki@u-fukui.ac.jp

■学内参加申込提出書類

・**申込受付期間:2026年 10 月 8 日(木) 17:00 ※締切厳守!**

・提出先:国際課

(文京)学生交流センター1 階

(松岡)管理棟 1 階学務課内

(敦賀)事務室 1 階

・申込方法:下記①～⑤すべての書類の送信・提出を以て参加申込完了。

《オンライン》

① [参加申込フォーム送信](#)

《紙で国際課へ提出》※A4 判で揃えること。②③の様式は[こちら](#)

②「福井大学 短期海外研修プログラム 参加申込書」

※助言・指導教員(医学部生は学年主任)の自筆署名が必要(代筆不可)

③「誓約書」

※保証人の自筆署名が必要(代筆不可)

※保証人が遠方に住んでいる場合、郵送での対応が必要

④ 語学能力を証明する書類の写し(TOEFL、TOEIC、英検、中国(仏・独)語検定等)

⑤ パスポート原本の写し(顔写真のページ)

※パスポート未取得者は、記入済みの「一般旅券発券申請書」の写し(氏名ローマ字表記が確認できるもの)を提出し、参加者決定通知後に至急申請してください。

※航空券の予約・購入時にパスポート情報が必要です。

■今後のスケジュール

8 月 10 日(月) 17:00～

オンデマンドでの募集説明会 *いつでも視聴可

10 月 8 日(木) 17:00

学内申込締切

10 月 12 日(月)以降

参加者決定通知(メールにて連絡) & 追加提出書類案内

12 月中旬および 2 月上旬

引率教員による対面オリエンテーション

1月中旬

国際課によるオリエンテーション(全員対面参加必須)

3 月 1 日(月)～ 3 月 25 日(木)

プログラム実施

帰国後 10 日以内

帰国後課題の提出

■その他注意事項

参加費用に含まれない費用 ※変更の可能性有

- ・往復航空券代および関連費*1
- ・日本国内移動交通費
- ・海外旅行保険料*2
- ・危機管理サービス利用料*3
- ・参加費用支払手数料
- ・海外渡航申請手続費用(パスポート申請・ビザ申請など)
- ・海外用 SIM カード購入、レンタル Wi-Fi など海外でのインターネット通信環境整備にかかる費用*4
- ・手荷物超過料金
- ・その他個人的支出 など

***1 往復航空券**: 関連費には燃油サーチャージ、空港施設利用料、代理店手数料等を含みます。フライトは全員同じ便を利用するため、研修前後に個人的な旅行を含めることは認めません。

***2 海外旅行保険料**: 大学指定の海外旅行保険(ジェイアイ傷害火災保険: 取扱窓口 (株)アークスリーインターナショナル)への加入を全員必須としています。詳細は渡航約1カ月前に実施の国際課オリエンテーションで案内しますので、個人で別の保険には加入しないでください。

***3 危機管理サービス利用料**: 海外旅行保険同様、参加者全員加入必須の危機管理サービスです。有事の際の安否確認やトラブル時の相談窓口となります。申込方法等詳細は、国際課オリエンテーションにて案内します。

***4 インターネット通信環境**: 海外用 SIM カード等の購入は任意ですが、危機管理上、保険会社や大使館とのやりとりは電話連絡が基本となるため、海外でも携帯電話通話ができる状態・契約にしておくことを強くお勧めします。

■キャンセルについて

原則、参加申込以降のキャンセルは受け付けません。やむを得ない事情により参加をキャンセルする場合、プログラム費、滞在費、往復航空券代等にかかるキャンセル料は各手配先のポリシーマニュアルに基づき参加者の自己負担となります。